提 供 日　2026/03/18
タイトル　伊豆市による肝疾患にかかるデータ分析結果の公表
担　　当　健康福祉部 医療局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 055-928-7271

１　要旨

・県は、2025年3月にノボ ノルディスク ファーマ株式会社と締結した「肝疾患重症化予防対策に関する連携協定」（以下「協定」という。）に基づく取組の一環として、静岡県肝疾患重症化予防プログラム※（以下「プログラム」という。）を作成し、伊豆市、伊豆の国市及び函南町をモデル地域とした。
・当該市町では、プログラムに基づき、2025年度から肝疾患リスクのある住民に対して受診勧奨を実施している。
・この度、伊豆市が国民健康保険レセプトデータと特定健診データを分析した結果を公表するので、県からもお知らせする。

※特定健診の受診者で肝疾患リスクの高い方に対し、関係機関や市町から適切な受診勧奨を行うことにより医療につなげるプログラム。

２　背景

・脂肪肝は国内に2,000万人前後の潜在患者がいると推定されており、近年、脂肪肝を原因とした肝硬変・肝がんが増加している。
・県は、2024年3月に策定した保健医療に関する基本方針である「第9次静岡県保健医療計画」に全国で唯一「肝疾患」の項目を定め、脂肪肝を含む肝疾患対策を積極的に講じることとした。
・県は、協定に基づき、脂肪肝のリスク等についての県民への周知啓発を行っている。

３　伊豆市によるデータ分析の概要

分析期間	令和7年5月～令和8年2月
分析データ	国民健康保険レセプトデータ及び特定健診データ （令和2年度から令和6年度までの5年間）
分析委託業者	株式会社PREVENT
結果概要	・脂疾患は初期段階では自覚症状が乏しいため、健診結果に異常が出ていても受診・生活改善に結びついていないケースが多い ・肝疾患のリスクが把握されないまま病態が進行している可能性が示唆された

※詳細は別添の伊豆市及び株式会社PREVENTによるプレスリリースのとおり

４　県の今後の取組

・引き続き脂肪肝等のリスクについて周知啓発を実施し、県民の理解を推進する。
・伊豆市、伊豆の国市及び函南町と連携し、プログラムの改善を図るとともに、他市町での取組を促していく。